**グリッドロケータ・アワード（JGL）　電子申請アブリ　操作説明　Ver１．００**

**GL-QSOのメニュー**

**2025/12/07**

**JJ2TFF**

**ロケ－タはIARU (国際アマチュア無線連合)が定めた方法で区分された地域を指します。**

**多くのロケータを集め、アワードを申請するための電子申請アプリの操作説明を解説します。**

**＜はじめに＞**

**※　保管、終了時でも問題はありませんが、事前に"K1"のセルに自局の加コールサインを入力することをおすすめします。**

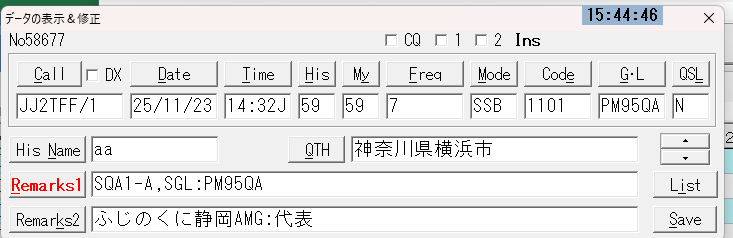
**・交信データはHamlogを使用します。**

**交信で取得したグリッド・ロケータはRmksに入力します。**

**QSO時のHamlogデータの入力について**

・必ずQSO時にGLの交換をしてください。

・入力の**Rmks１**に以下の様に入力します。



・必ず左寄せで入力、MCSV使用の場合「集計と設定」で設定する。

MCSVを使用しない場合はHamlogアプリの環境設定の「プルダウン」に予め登録しておくと

便利です。

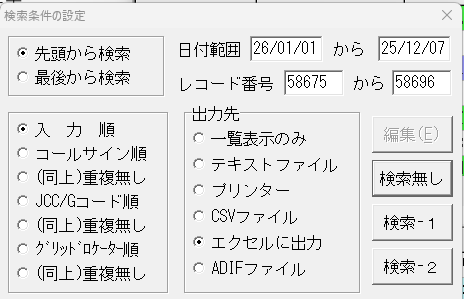


その場合「**SQA：**」のワード（文字）が必須です。「:」が漏れないように。

1. Hamlog交信データをメニュー／検索／複合検索と印刷／検索無しでエクセルに出力

し、任意のホルダーに格納してください。

日付範囲、レコードの設定をします。









　　保管したエクセルファイルを読み込みます。

　　LOG番号（レコード）／コールサイン／日付／Rmks１のLOGデータ







　　日付とコールサインで個々のデータとします。日付はシリアル値







　　Hamlogの入力データ（）またはRmks１に入力したグリッド・ケータを読込ます。







　　グリッド・ケータが取得できないデータを削除します。

　　削除する前に、Hamlogの入力データを確認してください。

　　※　DX局の場合は取得したグド・ケータを手動で削除して下さい。GL蘭でDelete、

　　　　その後、再度、３．GLの取得／４．対象外削除を展開してください。







グリッド・ケータが異なっても日にちが同じの場合は重複となります。

重複データはセルを薄黄色で塗りつぶし、取得GL欄に「日付コール重複」を表示

Hamlogの入力データを確認してください。



グリッド・ケータの重複をチェックします。

重複は薄肌色で「##」を表示し、集計されません。







申請できる有効なグリッド・ロケータ数を集計します。







全てのデータを削除します。

やり直しは最初の　　　　　　　　　　　　　　~始めてください。



**必須QSOのメニュー**

申請に必要な必須条件の申請書を作成します。

必須条件の申請書はmcsvデータファイルから作成します。

・アワードメンバー局から県内市町区運用地のグリッド・ロケータを取得する。

・静岡県内のグリッド・ロケータのテールでA～Zまで取得す。







　　　　・MCSVファイルの「エクセル起動・その２」でQSOデータをEXCELファイルにコンバートし任意のホルダーに保管します。

・そのEXCELファイルを読み込みます。



・日付と交信相手のコールサインを組み合わせ、固有データを作ります。

　重複チェックとGLデータの読込に必要となります。

必ずこの処理を実施してください。







・HAMLOG交信データから得られたグリッドロケート（GL）データを「GL-QSO」シートから読み込みます。

・GLデータが取得できない場合は「G.L.-CHK」 欄が「０」になりますので交信データ、「GL-QSO」、「日付コール」データを確認してください。



　　　同一日QSO に同一局のQSOデータの重複をチェックします。

　　　GL取得はバンド・モードが異なっても、移動でGLが異なっても同一局の取得は1日、

1交信が有効です。



１４．

　　　全てのデータを消去します。

　　　電子申請アプリを最初からやり直してください。

**mcsvファイルの必須条件の交信が完了したら、Sheetの{GL-QSO}を開いてください。**



**１５．**

・ファイルの保管はカレントホルダーに保管されます。

・ファイル名は、**セル"K1"**にコールサインを入力します。・"yyyymmddhhmm"年／月／日／時／分を付記します。

　　　　　ex.　「　J＊＊＊＊＿JGL＿２０２701011200．ｘｌｓｍ　」で保管されますので確認してください。保管場所、ホルダーを確認しておいてください。

・保管後ＥＸＣＥＬアプリケーションは閉じます。